

## 緑の保全区整備

### 木とふれあうネットワークも参加

1月23日(日)「木とふれあうネットワーク」の方達と一般参加者との一緒に作業。ネットワークの代表の方にツリーハウスやログハウス作りの予定を聞き、楽しそう。

今回第3回目の森整備事業である。畑の裏道を300m位の両脇を小木、アズマネザザ、下草の刈り取り。誰もが機械に集中してしまう。奥の方で家族で作業を行っている。こんな太い木を切ったと男の子が道に持ち出してくる、会の構成の違いかもしれないが、家族ぐるみで楽しんでいていい雰囲気である。周りを見るときれいになっている。機械でおこなうと切り倒したままになったり、雑な箇所が多いように感じられる。

昼食はお互いのみそ汁の食べ比べ、どちらもおいしくいただいた。

午後からはネットワークの方は総会があり、一般参加者と片づけを行う。繁茂した道の北側しか行えなかったが、刈り出された量を集めるのに2台のリヤカーで幾度往復したことが。16時ごろ疲れを感じながら、無事終了することができた。

記 飯田



うしく里山の会 広報誌

題字は 暫定

# さとやま

No.24

平成17年 2月

発行 NPO法人 うしく里山の会

事務局 〒300-1236 牛久市田宮町808-20

TEL 029-801-2500 (代表 坂 弘毅)

E-mail u\_satoyama@infoseek.jp

HP <http://u-satoyama.web.infoseek.co.jp/>

## ホタルプロジェクト

1月28日(金) ホタル生息環境整備のパートナーシップ事業が行われました。

今回は、流れを覆う枝をおろしてカワニナの餌である石に付くコケの光合成を促進させるための作業です。大小5~6本の枝や木を間伐し開けた環境を作りました。手慣れた作業をする三浦さんや、石神園長の切った後の処理を適切にする方法(図参照)の話が森を維持管理する貴重なノウハウとして拾得できました。今年の源氏蛍の発生がとても楽しみです。

記 山田

## 「里山の聞き取り調査」中間報告

観察の森とのパートナーシップ事業、里(村)の聞き取り調査を行いました。

今回は結束町に古くからお住まいの二軒を訪問し、村の習わし、祭り、遊び、それに、自然についてお伺いしました。結束町は小野川を境に常陸台地と女化台地に挟まれ水利にも恵まれた土地で、里山の景観を今でも色濃く残している大変貴重な地域です。

女化台地は「不毛の台地」と呼ばれ、作物も出来ない痩せた土地で、明治期に入植された農民は土地改良に大変な努力をされたそうです。痩せた土地を肥沃にするため、結束町の雑木林から枯葉を譲り受け、堆肥を作り長い時間掛けて作物が出来る土地に改良していきました。

そして結束町はその貴重な環境が功を奏し、「山」では薪や椎茸のホダ木を取り、枯葉を利用した堆肥づくりを進め、「野良」でそれを活用してきました。その里には「ヤマ」

と「ノラ」(田畑)がバランス良く広がり、動植物の宝庫で、特に猛禽類(オオタカやフクロウ)の格好の生息地であったのではないのでしょうか。或るお年寄りはこの地に嫁いできた頃(60年ほど前)、深夜に豊年橋のあたりを「狐の嫁入り」の行列を見たというお話をしてくれました。このように結束の集落はまさに里山の原型のようでもあり、他よりも遙かに恵まれた環境の中で独特の文化を育んできたのです。

さて、歴史に戻りますと、戦国時代の領主岡見氏の家臣がこの土地に入ったとされる戦国時代の後期には、「結束八軒・馬十六頭」と言われたそうです。即ち集落は八軒で、一軒あたり馬を二頭飼うことを認められて居たそうです。この馬は農耕用ではなく、有事の際にすぐに出動出来るようにと大切に飼われて居たそうです。結束八軒は武士を捨て農業で身を立ようとしたのでしょうか、まだ戦国の時代は終わっていません。記 坂 弘毅

### 里山保全活動ありがとうございました。

1月23日に行われたパートナーシップ里山保全作業では、多くの方々にご協力頂き感謝しております。お蔭様で、駐車場からネイチャーセンターへの道が気持ちよく歩けるようになったと、利用者の皆様からも好評を頂いております。10月に実施した里山保全作業、そしてムジナの里の整備と、自然観察の森とその周辺では里山環境が段々と蘇っていく様子を見て、とても嬉しい事と感じております。今後ともよろしく御願い致します。

牛久自然観察の森園長 石神良三

日 時：平成17年1月8日（土）9：30～12：00  
 場 所：牛久自然観察の森（レクチャー室）  
 参加者：【事務局】坂、羽田、山田、阿部、増田、飯田、高野、阿部（真奈美）、雨宮（記録者）【各P代表】小野寺、横山、小倉【観察の森】柳下Mg、斉藤

【定足数の確認】  
 事務局11名P代表3名計14のうち12名出席。本会議は成立。  
 【連絡事項】

1. 団体年会費10,000円にてコモンズ入会の提案があった。特典を確認し、入会の方向で検討する。（担当 増田さん）
2. 牛久市税務課より、償却資産申告書の提出依頼有り。丸山さん担当で、コモンズ等に確認する。
3. 牛久市環境衛生課より、環境フェスタへの参加依頼有り。パネル（セミナー時のパネル 2枚、星見隊パネル、PR上映）にての参加とする。スペース、搬入日等は坂代表が確認する。
4. 日本NPOセンターより、NPO法人データーの提出依頼有り。阿部さん担当で、データーを提出する。
5. 茨城県社会福祉協議会よりセミナーの連絡有り。2月4日（金）13：00～。参加締め切りは、1月20日。個人参加とし、希望者は坂代表へ連絡の事。
6. 大好きいばらぎ県民会議より交流サロニーいばらきの配布有。ネット回覧板で告知する。（阿部さん）
7. 茨城県霞ヶ浦対策課より、霞ヶ浦環境科学センターへのサポーター&パートナー募集の案内有り。当会のパネル展示等可能か、阿部さん確認とする。
8. セブンイレブンより、助成金申し込み申請書の送付有り。坂代表が申請する。
9. アヤメ園の土壌・水質調査が終了。今後は、水戸市植物園の深沢技術係長が管理資料を作成して頂ける事となっている。又、現地確認のため、アヤメ園を訪れる予定。牛久市との正式契約は、その後とする。
10. 下根運動公園の管理に関しては、牛久市よりの正式委託依頼等が無い現状では具体的な検討には入れないが、当会としては前向きに検討する方向性は確認した。別途、理事会審議事項とする。尚、当会の中・長期計画を別途検討する必要があるとの意見があった。
11. 全国林業改良普及協会がまとめた「地域の新たな森林管理」が出版された。同協会より、原稿謝礼として5,000円の図書券を頂く。出版された本の購入に当てる事とする。

【観察の森よりの連絡】  
 ・1月23日（日）木とふれあうネットワークとの共同作業で、整備作業を実施予定。  
 作業は9：30より開始し、同会は作業後総会を開く予定。  
 参加予定者は15名。

## すばる、何等星まで見える？

1/9（日）にスターウォッチングを実施しました。スターウォッチングは環境省と日本環境協会主催の、全国で一斉に観測するイベントです。こども星見隊は昨年の夏に引きつづき続き2回目の参加となります。今回はムジナの里で、田中千秋さん、阿部真奈美さん、横山さん、中山親子の5名で行いました。まずはじめに「天の川の観測」を行いました・・・が、いくら目をこらしても・・・見えず（残念）。気を取り直して、次に双眼鏡で「すばるの観測です」。雲が多い中の観測で、休憩時間の方が長いくらいで、めちゃくちゃ寒かった。そんな時、誰かが「見えるぞ！」と叫ぶと皆一斉に双眼鏡を手に観測を始めます。結果、8.6等星まで観察することができました。ところで観測中はなんで寒くないのでしょうか、不思議です。おまけの観測では定番の土星を観測、さらに田中さんの巨大双眼鏡でマックホルツ彗星とオリオン大星雲を見ることができ、大満足でした。今回はこども星見隊関係者以外の横山さんに参加いただき、楽しい時間を過ごすことができました。次回のスターウォッチング実施時には、また会報「さとやま」でお知らせをしますので、ぜひ参加してみてください。いつものこども星見隊とはひと味ちがう楽しさがあります。

記 中山



## ホームページがミニシアター「定点撮影」上映中！

昨年当初より始めた、森の中の定点撮影が終了し、編集したムービーをホームページ（うしく里山の会のHPの中の里山百選プロジェクトHP）にアップしました。メンバーの内7名が1年間、森の中のお気に入りの場所を10数カ所毎月1～2回同じ場所から撮影し、これをつなげてムービーにしたものです。四季折々の風景の移ろいが、数十秒で見られるようにしたもので、思いもよらない変化が楽しめます。

記 山田

牛久自然観察の森入り口付近から園内を撮影



2003年12月27日



2004年4月11日



2004年9月4日



2004年10月23日

# 活動開始 初窯

炭の神様が宿っているであろう炭窯の初窯にあたり、今年も良い炭ができるようにとお神酒を供え、一同拝礼。巫女さんが間に合わず舞と謡いが残ったのが残念であった。火入れを行い、石塚さん差し入れの白ワインで里山会員の健康を願って乾杯（口が湿ったが、喉まで落ちてこない）をした。

炭焼きを行っている時、いろいろな方が通られる、観察の森へ向かうには裏道になるのだが。駐車場に降りたとき、芳しいあるいは焦げた臭気、顔を上げて見回すと立ち上る煙がそれぞれの方の記憶を刺激し、足を向かわせるのだと思う。

立ち話をし、竹炭の使い方などをお知らせし差し上げたり、昼時ならば一緒にみそ汁をご馳走してあげたり、養護学校の人が炭小屋をバックに記念写真。ある時モチ入りみそ汁を召し上がった方が、わざわざ戻ってこられ、ご馳走様でしたとお菓子を差し入れていただいた。中には詳しい方もおられる、その時は用事があるように席をはずし先輩方に譲ることにしている。この場所は里山の会の出店宣伝所のようなものである。

今回は炭焼きだけでなく、1月9日は第一回パートナーシップ事業で刈り残した車道脇のアズマネササを100m2程刈り取る作業を行った。1月10日はムジナの里で下草刈り、落ち葉を集め、高島さんより分けていただいた米糠で堆肥作りおこなった、カブト虫をここにも呼び寄せたい。

炭は三日目の10日でも窯を閉めることができず、11日に初めて参加の金森さんと梨本さんで閉じていただくとした。後日梨本さんより、煙突からでる煙を確認し、郡司さんも参加し閉じたことを聞き安心した。

次回2月11日より竹炭焼きを行います。 記 飯田

## さとやまがっきゅう プロジェクト

### 冬だって楽しめるよ。 里山の自然をわかりあい。

1/30(日)、牛久市遠山地区にて、参加者・スタッフ14名が、自然観察・クラフト・ネイチャーゲームを楽しみました。

まずは春の七草探し。この辺りで見つけられるのは四種類。セリ、ナズナ、ハコベ、ハハコグサの自生している姿を観察しました。そして定番のキクラゲ採り。藪の中の探検も何のその。大きな天然エノキダケまで発見し、一同大喜びでした。北風が強くて寒い日でしたが、山の中は風がさえぎられて暖かく、この他クラフトで鳥の巣作りをしたり、ネイチャーゲームをしたり、元気いっぱい冬の里山を体験しました。

次回は春、山菜が採れる頃に活動する予定です。ぜひご参加下さい。 記 阿部(真)

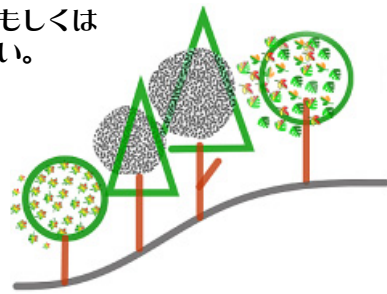
#### 【参加者の声】

- ・もっとたくさんネイチャーゲームをやりたい。
- ・もっとたくさんやりたいです。たのしかったです。



# プロジェクト活動報告

各プロジェクト活動を紹介しています。  
より詳しくはホームページもしくは  
森の掲示板をごらんください。



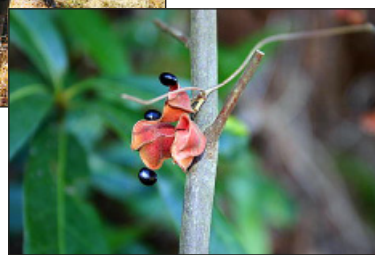
現在3つのプロジェクトが  
ホームページを立ち上げています。  
アクセスは里山の会HPからリンクしています。

## 里山歩きプロジェクト

### 奥原地区「冬を越す植物たち」

「寒風に小さき花びら震わせて萼1つ咲いており」ワアーと参加者の感嘆の声。北風を避けて薄紫のタチツボスミレが咲いている。した野草の佇まいに心惹かれるからであろう。ここは奥原工業団地の東にあたる谷津田。懐かしい田園風景が広がる。畦に沿って林縁をあるく。ソクズ、水辺のクレソン、セリ、青々としたワカメのようなミズゴケ、が一面にひろがっている。放棄田にはカササゲがあるがセイタカアワダチソウやヌルデなどが入り込み、数年すればカシなどの選移によって暗い林になるだろう。午後からは西側の公園の周りの針葉樹の中を視る。美しいルリ色の実のジャノヒゲ、赤い実のヤブコウジ、アオキ、葉がウズラの模様似ているミヤマウスラ、蕾をつけたシュンラン、シダの仲間のトウゲシバ、茎を赤く染めて小さな花のユキヤナギ、日当たりのジロポウエンゴサク、毛で芽を覆うヌルデ、ヤナギ等、トチノキは新芽に油を貯めて触るとベトベトする。それぞれ生き抜く知恵を出して冬をこす。旧暦では12月22日乃東生「夏枯生」夏の枯れ草が生えてくるそうだ。小枝は天空をめざす。こごまる心も伸びていく。「山は死なない」渡辺さんの言葉に自然への確かな眼差しがそこにあった。

1月22日参加者女5、男7、合計12名。  
次回2月12日「東狸穴」早春を求めて「第二土曜日」  
森P9：00、弁当、長靴、029-873-6562、高野



新年早々の ↑  
「里山歩き」は、盛況！

オオバタンキリマメ →

# 2月の里山カレンダー

▨ 牛久自然観察の森休園日 NC はネイチャーセンター P は駐車場 PS はパートナーシップ事業 ○ は休日 空欄は追加の予定を。

1	火		
2	水		
3	木		
4	金		
5	土	森のレクチャー 運営会議	10:00NC 9:30NC
6	日		
7	月	▨	▨
8	火		
9	水	雑木林応援隊 (畑)	13:00
10	木		
11	金	雑木林応援隊 (炭焼)	9:30NC
12	土	里山歩き	9:00P
13	日	雑木林応援隊	9:30ムジナの里
14	月	▨	▨
15	火	▨	▨

16	水		
17	木	里山百選	9:30社協
18	金		
19	土	こども星見隊	19:00NC
20	日	理事会	9:30NC
21	月	▨	▨
22	火		
23	水	雑木林応援隊 (畑)	13:00
24	木	PS里山聞き取り	9:30NC
25	金	PSホテル	9:30NC
26	土		
27	日	雑木林応援隊	9:30NC
28	月	会報原稿締め切り	▨
3/1	火	会報編集	9:30NC (社協)
3/2	水	会報発送	10:00NC

変更になる場合があります。HPを参考にご覧ください。

## ♥ イベント情報・プロジェクト情報 ♥

### ★こども星見隊開催のお知らせ★

この冬、2回目のこども星見隊を行います。  
みんなで楽しく天体観測をしましょう！  
日時：2月19日(土) 19:00~21:00  
(受付18:30から)  
場所：牛久自然観察の森 ネイチャーセンター  
講師：田中千秋さん(天体写真家)ほか  
内容：天体望遠鏡で土星・すばる・星雲を観察します。  
また、星座解説も行います。  
※小雨・曇天の場合はスライド上映、星座ゲーム等  
対象：小学校4~6年生の親子20組  
費用：一般200円/うしく里山の会会員は無料  
申込み：1月22日(土) 9:00~  
電話又は直接、牛久自然観察の森へ  
主催：NPO法人 うしく里山の会、牛久自然観察の森  
問合せ：うしく里山の会 u\_satoyama@infoseek.jp  
牛久自然観察の森 TEL 029-874-6600  
※運営のお手伝いをしてくださる方を募集しています。  
一緒に星空を楽しみたいという方、ご連絡下さい。  
問合せ先：阿部真奈美 029-872-8810(留守電/FAX)

### ★「うしく里山の会回覧板」管理人からのお願い★

うしく里山の会回覧板は、会員のうち事務局にメールアドレスをお知らせ頂いている方にお送りしています。  
最近アドレス変更で戻ってくるメールが多くなってきています。  
活動の際に周りの方に「回覧板見てる？」と一声かけてみてください。  
アドレスが変更していたり、またメールアドレスを新たに取得した方がいましたら管理者まで連絡頂けるとありがたいです  
回覧板担当：阿部幸浩

### ★環境フェスタに参加★

1月29日(土)中央生涯学習センターで行われた、環境衛生課主催の環境フェスタにうしく里山の会が参加しました。



会場に展示したうしく里山の会のブースと会のスライドを熱心に見る参加者。